

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 4 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	本多、松田、北山、川崎、亀井、水谷、向岩、福田、北林、川中、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	8 人	0 人	0 人	11 人

前回の改善計画	ご利用者に寄り添い座って会話をすることを心掛け、ご利用者との関わりの中で新たな情報収集を行います。また、新しい情報は電子機器の使用を継続し職員間で共有し適切な対応につなげます。
前回の改善計画に対する取組み結果	他のサービスから小規模多機能に変更された方については全サービスの職員に情報収集を行い、小規模でも同じような支援ができるように努めました。新規利用者の方に対しては意識して話しかける機会を作り、情報収集に努めました。集めた情報は電子機器に情報を入力することで職員間での情報共有を行う事が出来ました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	7	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	7	1	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	8	1	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用開始前にはミーティングや小規模会議で新規利用者の情報を共有し、初期の対応がスムーズになるように取り組むことができました ・慣れない利用者に対して、不安を和らげることができるよう積極的に声掛けを行う事で早く慣れていただけるような対応を行えました。 ・知り得た情報については電子機器に入力することで、その日不在だった職員にも情報がすぐに共有できるようできました。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の情報をすぐに電子機器に入力できない事がありました。 ・慣れていない利用者に対してどのような声かけが良いのか悩んでしまい、上手く声掛けを行う事が出来な事がありました。 ・ミーティングや小規模会議に参加できなかった職員に対しての情報の共有が十分にできませんでした。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・音声入力などを活用し、電子機器に手早く情報を入力できるようにします。 ・ミーティングを毎日実施し、必要な情報は職員間で共有します。 ・出勤日が少ない職員に対しては、出勤時に口頭と記録の両方で情報の共有を行います。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 4 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	本多、松田、北山、川崎、亀井、水谷、向岩、福田、北林、川中、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	5 人	2 人	0 人	11 人

前回の改善計画	ご利用者にとって適切な対応を行うためにも小規模会議は継続していきます。大きく状態変化があった方への対応が集中されがちですが、ご利用者との関わりから見える、日々の細かい変化に気づき、1 つでも多くの情報を得る事で現在の目標につなげるためのサービス提供を行っていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	月に一回は必ず小規模会議を実施し、本人の状態や気持ちの変化について話し合うことができました。支援のやり方についても会議の場で確認し、同じ支援が行える様に話し合うことができました。日々の業務の疑問点についても確認する事ができました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	10	1	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	1	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	8	2	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	1	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者との日々の関わりの中で今の状態や想いに繋がる情報を得る事が出来るよう努めた。 ・知り得た情報はミーティングや小規模会議の時に共有し、小規模の活動や個別対応に繋げる事ができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自分で話せない利用者の方に対して「～したい」の想いを知るためにレクや活動を提案したが興味を示してもらえませんでした。 ・日々の対応に追われ、1 人 1 人の「～したい」の想いにじっくりと関わる事ができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・小規模会議は月 1 定例で行っていたが、利用者の状態に合わせ定例以外でも必要時に実施するようにします。 ・自分の想いが伝えにくい利用者に対しても日々の関わりや生活歴から本人のやりたい事や出来る事に繋がる活動を提案していきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 4 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)
3. 日常生活の支援	メンバー	本多、松田、北山、川崎、亀井、水谷、向岩、福田、北林、川中、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	9 人	0 人	0 人	11 人

前回の改善計画	・「後で」とか「忙しくて」を理由とせず、記録に残し情報の共有を意識し実践することを心がけます。 ・ご利用者からの声を聞くために「10 の基本ケア」の中にもある「ご利用者と座って会話をする」ことを大切にしていきます。 ・適切な対応に合わせ、配慮ある対応を行う事により、気持ちよく過ごせる雰囲気作りを行っていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	現場の対応に追われ、利用者とゆっくりと話す時間がとれませんでした。体調の変化に対しては職員間で共有を行い、家族や病院と相談して適切に対応する事ができました。利用者と話し知り得た情報に関してはすぐに電子機器に入力し共有する事ができました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	6	5	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	8	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	5	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	5	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	5	2	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・体調の変化や状態で気付いたことはすぐに職員間で共有し、対応について話し合い実施する事ができました ・利用者と話す時は隣に座って聞くようにした事で、落ち着いた雰囲気では話せる事ができました。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らし方について詳しく話をする事ができませんでした。 ・今の状態に対する対応が主となり、本人の想いについてじっくりと関わる時間が取れませんでした。 ・オムツ交換などの身体介護を行う職員が偏っており、その職員は利用者と話す時間が確保できませんでした。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・現場の職員が均等に利用者に関わる時間が取れるよう業務の役割分担を行います。 ・電子機器を活用し作業を効率化することで、職員が利用者に接する事が出来る時間を増やします。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 4 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	本多、松田、北山、川崎、亀井、水谷、向岩、福田、北林、川中、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	8 人	1 人	1 人	11 人

前回の改善計画	・ご利用者の生活に関わる社会資源の洗い出しを行い、民生委員や福祉委員との関わりを深めていきます。 ・送迎やモニタリング時を利用し、ご家族とコミュニケーションをとる事で、ご自宅での生活の状況を教えていただきます。 ・再度、サービス利用前の地域との関わりについて再確認を行っていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	・送迎に家族の方と意識してコミュニケーションを取る事で、家での様子について聞くことができました。 ・利用者が活用している薬局やお店と情報を共有し、支援に繋げる事ができました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	8	1	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	5	0	3	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	7	1	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	4	7	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・送迎時に家族とのコミュニケーションを積極的に行う事で、家での様子や施設での様子について話すことで今の状態について知る事ができました。 ・独居の利用者の方に体調や生活に変化があった場合、地域の方や民生委員の方に協力をお願いする事ができました。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・民生委員との関りを持つ機会が少なく、情報共有ができませんでした。 ・地域との関係性については独居の方については把握が出来ていたが、家族と暮らしている利用者に関してはあまり把握できていませんでした。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者と地域の関係や社会資源を把握するため「軒下マップ」を活用します。 ・独居の利用者の民生委員を把握し、定期的に連絡を取ることで情報を共有します。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 4 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	本多、松田、北山、川崎、亀井、水谷、向岩、福田、北林、川中、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	11 人	0 人	0 人	11 人

前回の改善計画	・ご利用者の方にてできる限り、本人の気持ちを組み取り思いが反映された必要なサービスを提供できるように支援していきます。そのためには、以前の暮らしやなじみのある事に関しての情報収集にも努めます。
前回の改善計画に対する取組み結果	・今年の猛暑で熱中症の不安がある独居の利用者に対し、訪問や通いのサービスの変更を提案することで体調を崩さずに過ごす事ができました。 ・金銭的に生活が厳しい利用者に対して行政と協力して対処にあたることができました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	6	2	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	5	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	7	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	7	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人や家族の都合による、急なサービス変更について対応する事ができました ・地域支援や行政のサービスを紹介し、利用に繋げる事ができました。 ・本人の困り事に関して、自事業所だけでなく行政や地域のお店などに相談し対応する事ができました。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員の不足により、家族の希望通りのサービス（長期間の泊り）が提供出来ない事がありました。 ・地域資源の把握が十分でなかったためその場で提案ができず、すぐに対応する事ができませんでした。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者の方が安心して在宅生活を送る事ができるよう、体調や状態に応じた柔軟な支援を行います。 ・利用者や家族の要望に応じ、介護サービス以外にも地域の資源を使った包括的な支援ができるよう提案を行っていきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 4 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)
6. 連携・協働	メンバー	本多、松田、北山、川崎、亀井、水谷、向岩、福田、北林、川中、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3 人	8 人	0 人	0 人	11 人

前回の改善計画	・職員のスキルアップにつなげる為、時間調整を行い、できるだけ多くの職員が研修や会議に参加できるようにします。 ・新人職員もいるため、コロナ禍以前に行っていた、「小規模ならではの」の企画を振り返り、話し合いを行い実行していきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	・担当者会議に職員が参加することで家族や多職種の方と話す機会が増えました。 ・きらめき祭り、学生ボランティアと神社清掃、児童や園児が施設に訪問し、世代間交流を行うなど地域との関りを多く持つ事ができました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	5	4	1	1	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	2	7	11
②	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	5	3	1	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	5	1	2	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・担当者会議では多職種の方に参加していただき、情報の共有と支援の検討を行う事ができました。 ・こども園や児童館の園児、児童が施設で交流する、地域清掃を学生ボランティアと共に行う、などの活動を通して世代間交流を行う事ができました。 ・福祉祭りや文化祭など地域イベントに参加する事ができました。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の会議にはあまり参加できず、他施設の職員との交流が取れませんでした。 ・職員の不足から地元のイベントに参加できない事がありました。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・自施設の行事だけでなく、地域で行われている行事に積極的に参加することで地域との交流の機会を増やします。 ・これからも世代間交流を定期的に行うことで、地域との関わりを継続できるよう支援をします。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 4 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)
7. 運営	メンバー	本多、松田、北山、川崎、亀井、水谷、向岩、福田、北林、川中、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	7 人	3 人	1 人	11 人

前回の改善計画	・毎月の小規模会議と毎日のミーティングを継続していきます。 ・今年度の家族会を踏まえ、興味の持っていただける家族会を企画、開催し、家族からの要望を集約し運営に繋げていきます。 ・意見等を聞ける機会作りとして、地域の方との交流企画を計画し、実行していきたいと思います。
前回の改善計画に対する取組み結果	時間が取れずミーティングが実施出来ない事がありました。地域との交流は出来ていたが意見交換が十分にできませんでした。小規模会議は毎月実施して、その時の課題の解決に向けての話し合いや情報の共有を行う事ができました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1	6	4	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	10	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	5	5	0	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	5	4	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の方から意見・苦情などにすぐに対応し、家族に連絡しどのような方法が良いかと対応ができました (独居のゴミ捨て)。 ・小規模会議を月 1 回実施でき、職員間で情報の共有を行う事ができました。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・現場の業務が優先となり、ミーティングが実施出来ない日がありました。 ・きらめきの活動に地域の方が参加してくださっているが、地域の行事にはあまり参加できていませんでした。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・家族会に多くの家族が参加して下さる企画を検討し実施します。 ・地域の方との意見交換できる様、結カフェや結の保健室等に参加します。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 4 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	本多、松田、北山、川崎、亀井、水谷、向岩、福田、北林、川中、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	6 人	3 人	0 人	11 人

前回の改善計画	研修の情報はすぐに共有し、参加希望者を募ります。施設内の必修研修に加えて、スキルアップのためにも積極的に研修に参加できるよう業務の調整を行います。
前回の改善計画に対する取組み結果	職場内で行う研修には全員参加する事ができました。外部研修にも出来るだけ参加できるよう職員の勤務を調整し、参加を促す事ができました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	8	2	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	8	1	2	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	5	6	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	7	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・施設で行っている研修には全員が参加する事が出来ている。また毎月行っている小規模会議でもテーマを決め研修を行う事ができました。 ・スキルアップに向けた研修に参加し、資格を取得することができ現場で活かすことができました。 ・リスクマネジメントは常に意識し、利用者の安全に支援するための話し合いができています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・勤務の都合が合わず、外部研修に参加できなかった職員がいました。 ・家庭の事情により、全員揃っての研修を行う事ができず研修内容の共有も十分に行う事ができませんでした。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・多くの職員が外部研修にも参加でき、学んだことを共有する事で業務の改善に繋がっていきます。 ・研修会場に行けない場合は WEB 研修などを活用して、職員全員が研修に参加できスキルアップに繋がります。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 12 月 4 日 (17 : 00 ~ 18 : 30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	本多、松田、北山、川崎、亀井、水谷、向岩、福田、北林、川中、辻

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	4 人	0 人	0 人	11 人

前回の改善計画	身体拘束はしない事や虐待防止については今後も学習会を通して意識の継続を行っていきます。ご利用者に対しては、ご利用者本位を大切にし尊厳を守り、配慮ある対応ができるよう、職員間でも声掛けを行っていきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束、虐待、接遇に関して定期的に学習会や研修を行う事で、日々の業務で意識して取り組む事はできました。研修から間が空くと利用者に対する声掛けが慣れた口調になる事がありました。オムツ交換などの対応ではプライバシーに配慮した対応はできましたが、声掛けなどで配慮できていない場面が見られました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	1	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	8	3	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	3	0	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	2	1	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・内部研修にて虐待や身体拘束についての研修を行い、現在現場で行っている支援に問題がないかを話し合いを行いました。 ・接遇研修では言葉遣いや対応について学び、現場で不快にならない声掛けを意識して行う事ができた。他の職員が聞いて、不適切な声掛けだと感じたらずぐに注意を行うことができました。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・耳が遠い利用者に対して「トイレに行きませんか?」と周りに聞こえるぐらいの大きな声で声掛けをすることがありプライバシーに配慮出来ていませんでした。 ・言葉遣いには注意しているが、親しみを込めて話しているつもりが、慣れた口調になってしまうことがありました。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
定期的に接遇研修を行う事で利用者や家族に対して気持ちの良い接遇が行えるようにします。 身体拘束や拘束に関しても定期的に学習会を行い、現在行っている介護が利用者の尊厳を守った介護かを確認していきます。	